

パールフィルム (10枚入り)

24030 小 (225 × 160mm) ----- ¥2,100+税

24031 中 (300 × 220mm) ----- ¥4,000+税

24021 大 (300 × 300mm) ----- ¥6,000+税

<原稿の紙質・厚さにより露光時間が変わります>

紫外線を通しやすい薄い原稿

「OHP、トレーシングペーパー」約30～40秒

紫外線が通りづらい厚目の原稿

「コピー用紙等」約1分30秒～2分

※時間は露光機使用時の時間、太陽光は約三分の一の時間

<注意>

パールフィルムは、紫外線を浴びると硬くなってしまいますので、暗い場所で保管してください。
また、使用中のパックは、必ずガムテープなどでしっかりと密封し、光が入らないようにしてください。
光を通さない紙は原稿として使用できません。



露光器 (パール)

24000 50Hz (ヘルツ) ----- ¥20,000+税

24002 60Hz (ヘルツ) ----- ¥20,000+税

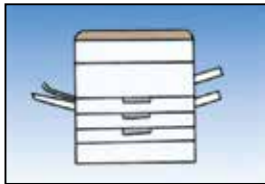
サイズ：376 × 166 × 116mm

電圧：100V 電源使用 消費電力：13W

シルクスクリーンの感光法が手軽にできる機材です。
原稿を描いて、露光器で露光し水洗いするだけで版
ができます。※光を通さない厚いケント紙やボール紙は不可。



1. 原稿を作成します。



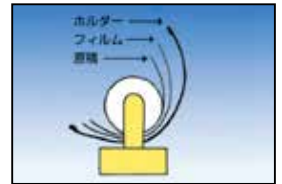
2. 下絵や写真を白黒コピーに
かけてください。



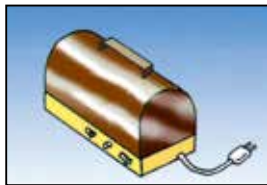
3. または、下絵をトレーシング
ペーパーにマスキングマーカ
ーで描いてください。



4. 下からホルダー (黒)、パー
ルフィルム、原稿の順に重ね
て巻き、しっかりと止めます。



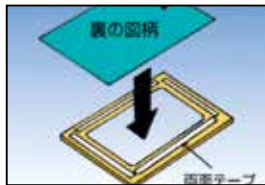
5. 上図のように設置してくだ
さい。



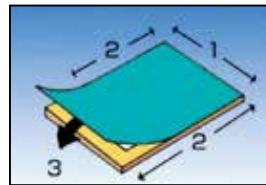
6. 薄い原稿約30～40秒
厚目の原稿約1分30秒～2分



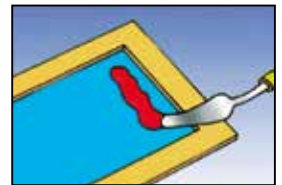
7. すばやくフィルムを露光器から
取り出して屋内で水洗いします。



8. 上図のように両面テープで、
フィルムを型枠に張ります。



9. フィルムをうまく張るコツは、
上図のようにしてください。



10. 枠にインクを乗せ、スキ
ージで刷ります。

室内でできる感光法の注意事項

紫外線を通しやすい薄い原稿 「OHP、トレーシングペーパー」約30～40秒

紫外線が通りづらい厚目の原稿 「コピー用紙等」約1分30秒～2分

※時間は露光機使用時の時間、太陽光は約三分の一の時間

※コピー機を使わない場合は下絵を濃く、マーカーは不透明インクを使用

1. パールフィルムは160メッシュです。
2. よく勘違いされることが多いのですが、版が抜けにくいときは、露光時間を長くするのではなく、逆に短くしてください。
3. パールフィルムを袋から出して、すぐに水洗いすると、表裏に塗布されている乳剤はすべて流れてテトロン繊維のみになります。
4. 紫外線が長時間あたればあたるほど、乳剤は硬化します。
5. 教材用でよく使用されているシルクスクリーンインクは、水溶性ですので、10～20枚ぐらい刷ると目詰まりが始まりますので、そのときはすばやく版を水洗いして下さい。石鹼でよく落ちます。
6. 日光で露光される場合、日のあたり具合がなるべく均一で、影などのムラの無いところで露光して下さい。
7. 水洗いは、日光の差し込まない部屋で行って下さい。屋外や窓のすぐ前にある水洗い場では、水洗い中に露光していきます。
8. パールフィルムの保管は、袋をガムテープ等でよく閉じて、日光のあたらないところに保管して下さい。
9. 版は、なるべくピンと張ります。ゆるいと、そこにインクが引っかかりムラができ、インクが横へはみだす原因になります。また、版も目詰まりします。
10. インクは、印刷するよりも多めに版にのせます。スキージは、なるべく立てます。横に寝せるとインクが下に落ちませんし、かすれの原因になります。
11. シルクスクリーンは、基本的には片道1回(多くても往復1回)で力強いときにすばやく刷ります。特に、現在の教材用のシルクスクリーン用インクは、水溶性で乾きが早いので、何度も往復すると、目詰まりが始まります。

両面テープ

14060 20mm × 5m ----- ¥280+税

14061 20mm × 30m ----- ¥1,100+税



パールセット用枠

24040 小用 ----- ¥270+税

外寸：225 × 160 × 4mm
内寸：180 × 120mm

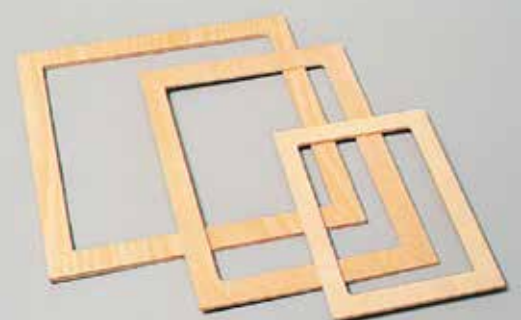
24041 中用 ----- ¥410+税

外寸：300 × 220 × 4mm
内寸：250 × 170mm

24042 大用 ----- ¥970+税

外寸：300 × 300 × 4mm
内寸：250 × 250mm

材質：ベニヤ製 (トムソン打抜き加工済)



カッティング法セット

25000 はがき判セット ----- **¥ 620+税**

<セット内容>

スクリーン枠 (外寸: 220 × 150 × 4mm、内寸: 175 × 105mm) 1枚
(ベニヤ製、絹スクリーン 100%メッシュ張り済)
ニス原紙 (220 × 150mm) 1枚
プラスチック製スキージ (100mm) 1個
グランドワックス (3g) 1個
説明書付き

25001 はがき倍判セット ----- **¥ 1,120+税**

<セット内容>

スクリーン枠 (外寸: 300 × 220 × 4mm、内寸: 237 × 167mm) 1枚
(ベニヤ製、絹スクリーン 100%メッシュ張り済)
ニス原紙 (250 × 200mm) 1枚
プラスチック製スキージ (150mm) 1個
グランドワックス (3g) 1個
説明書付き

シルクスクリーンの基本である、ニス原紙によるカッティング法の個人用セットです。

シルクスクリーンは、凹版や凸版と違い、どんな素材にでも転写できるという特長があります。カッティングの技法で版を作り、はがきやハンカチ、Tシャツなどに素敵な作品を作りましょう。

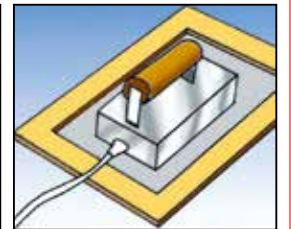
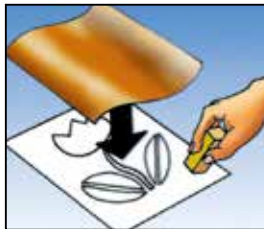
単品 ニス原紙 (10枚組)

25200 はがき判 (220 × 150mm) ----- **¥ 400+税**

25201 はがき倍判 (250 × 200mm) ----- **¥ 800+税**

カッティング法に使用する原紙です。カッターナイフでステンシルの要領で、図柄を切り抜いて使用します。

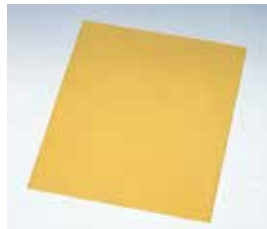
間違って切ったときは、その部分に原紙を貼り直すことも可能です。



1. 下絵の上にグランドワックスを塗り、カッティング原紙をつやのある方を表にしてのせま

2. 原紙を、色を付けたい部分を下絵に沿って切り抜いていき

3. 切り抜いた原紙の、つやのある方(ニス)を上にし(原図は取らない)、その上にスクリーン枠を乗せて、生地面にアイロン(100~200℃)で貼り付けます。接着後、原図を剥がします。



単品グランドワックス (3g)

25400 ----- **¥ 40+税**



ニューカッティング法セット

25040 はがき判セット ----- **¥ 580+税**

<セット内容>

スクリーン枠 (外寸: 220 × 150 × 4mm、内寸: 175 × 105mm) 1枚
ニュー・カッティング原紙 (220 × 150mm) 3枚
プラスチック製スキージ (100mm) 1個、説明書付き

25041 はがき倍判セット ----- **¥ 1,100+税**

<セット内容>

スクリーン枠 (外寸: 300 × 220 × 6mm、内寸: 237 × 167mm) 1枚
ニュー・カッティング原紙 (300 × 220mm) 3枚
プラスチック製スキージ (150mm) 1個、説明書付き

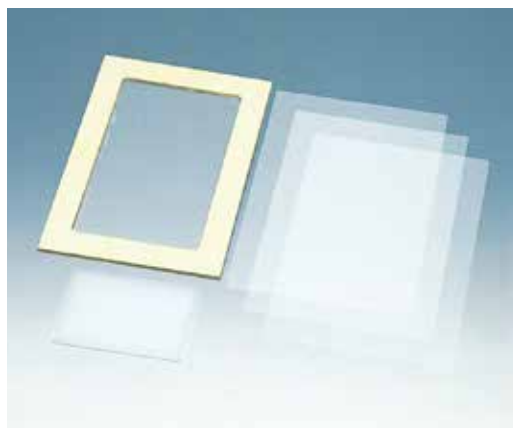
ステンシルの技法とシルクスクリーンの技法を合わせたスクリーン製版技法です

アイロンで転写させる必要の無いカッティング法です。飛び地(鳥)の図柄が無いように、すべてつながっている図柄として切り抜きます。

「カットした原紙をステンシルの型として使用することも可能です」ベタ塗りのスクリーン印刷と、グラデーションのステンシルを同時に表現することもできます。

原紙がずれないように印をつけ、多色刷りも可能です。

スクリーン枠: ベニヤ製 テトロン 150%メッシュ張り済



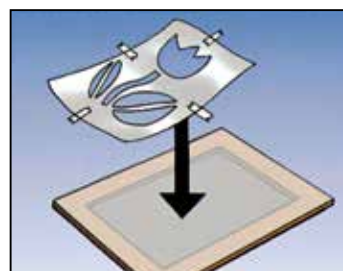
単品 ニューカッティング原紙 (50枚)

25220 はがき判 (220 × 150mm) ----- **¥ 500+税**

25221 はがき倍判 (300 × 220mm) ----- **¥ 1,000+税**

ニューカッティング用の特殊合成紙です。ニス原紙と違い、アイロンで接着する必要がありません。

また、腰が強く、耐水性があり、弾力性に富んでいます。



1. 下絵の上にカッティング原紙をのせて、鉛筆などで下絵をなぞります。

2. 切り抜きます。使用する色数だけ、別々に版を作ります。

3. スクリーン枠の裏面に切り抜いた原紙を裏返して、テープなどで固定します。

4. シルクスクリーンインクをスクリーン枠に乗せて、スキージで上図のように力を入れながら、一気に刷り上げます。

*ステンシルの要領で切り抜きますので、すべてつながっている図柄をつくってください。カッティング原紙に直接下書きすることもできます。

シルクスクリーンインク 透明

26021 ~ 26 100cc ----- 各 ¥570+税

- 26021 レッド 26022 イエロー
- 26023 グリーン 26024 ブルー
- 26025 ブラック 26026 ホワイト

淡色生地用



シルクスクリーンインク 不透明

26031 ~ 36 100cc ----- 各 ¥670+税

- 26031 レッド 26032 イエロー
- 26033 グリーン 26034 ブルー
- 26035 ブラック 26036 ホワイト

濃色生地用

<特長>

水溶性で混色自由です。布地用（布地の種類は問いませんが）、紙、木、皮にも染まります。各色に白を混合しますと不透明なパステル色ができます。水溶性ですが、乾きますと染まり、洗濯しても色落ちしません。アイロンをあてますとより完全に染まります。印刷後の器具類は、水で洗い落とせます。

<対応メッシュ>

絹、テトロンとも 80 ~ 200 メッシュ

<用途>

各種紙、布素材（ナイロン繊維は不可）、皮革素材、木製素材、コルク素材に対して印刷可能です。ガラス、金属、樹脂性素材は不可です。

<成分・性質>

有機顔料を使用しております。水溶性ですので、乾燥する前であれば、石鹸などで洗い落とすことができますが、乾燥後は、耐水性になります。また、少量であれば、水で薄めることも可能です。



角型自動アイロン 無くなり次第廃止

25540 ----- ¥16,000+税

サイズ：145 × 75 × 高さ 115mm

温度：120 ~ 600℃

仕様：自動温度調節サーモスタット付

電圧：100V

消費電力：200W

重さ：1.35kg

コード長さ：1.5m

<付属品> 架台

ダイカラー (300cc)

80801 ~ 13 ----- 各 ¥1,540+税

白地の繊維に優れた固着力をもつ染料でシルクスクリーンにも使用できます。

<使用方法>

白い繊維にご使用下さい。(天然繊維(綿 100%)
淡い色をつくる場合は、ダイカラー用バインダーを混ぜて使用してください。
乾燥後は、必ずアイロンをかけて下さい。
(120℃で約 50 秒)



ダイカラー用バインダー (300cc)

80830 ----- ¥1,400+税

<使用方法>

ダイカラーの専用薄め液で、10 ~ 30%を混ぜ合わせて使用します。

80801 空	80802 緑	80803 ぼたん	80804 白
80805 青	80807 茶	80808 紺	80809 赤
80810 黄	80811 紫	80812 紅赤	80813 青黄
80806 黒	混色：可能です。 洗濯：ドライクリーニングは不可です。		



プラスチック製スキージ

25300 小 (100mm) ----- ¥60+税

25301 大 (150mm) ----- ¥120+税

材質：プラスチック製

<注意>

スクリーンの内枠よりもやや小さいスキージをご使用ください。



単品 絹張り合板枠

25100 はがき判 ----- ¥430+税

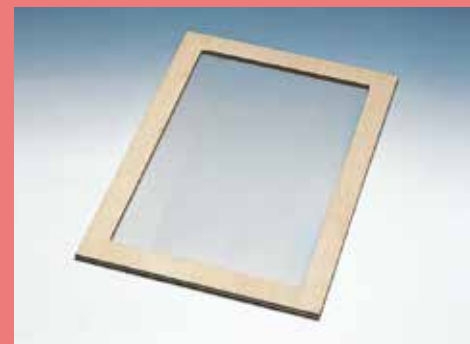
外寸：220 × 150 × 4mm 内寸：175 × 105mm

25101 はがき倍判 ----- ¥850+税

外寸：300 × 220 × 6mm 内寸：237 × 167mm

ベニヤ製

絹スクリーン 100%メッシュ張り済



単品 テトロン張り合板枠

25110 はがき判 ----- ¥420+税

外寸：220 × 150 × 4mm 内寸：175 × 105mm

25111 はがき倍判 ----- ¥830+税

外寸：300 × 220 × 6mm 内寸：237 × 167mm

ベニヤ製

テトロン 150%メッシュ張り済